

## Ⅱ. 広聴業務

### 1. 集団広聴

#### (1) まちづくり懇談会

市長が地域に出向いて直接対話することにより、市政に対する理解を深めてもらうとともに、本市のまちづくりについて、市民と行政が共に考えることにより、市民の市政への参画を促進することを目的に、平成11年度から実施しています。

平成16年度までは宇都宮市自治会連合会との共催で実施していましたが、17年度からは地域まちづくり組織との共催とし、地域の課題解決に向けて、市民と行政がそれぞれ何ができるかを共に考える場となっています。

平成24年度は、4回の懇談会を実施し、46件の意見・要望が出されました。

#### 《開催状況》

| 開催日      | 開催地区 | 会場              | 参加人数 | 地域代表者<br>意見数 | 自由討議<br>件数 |
|----------|------|-----------------|------|--------------|------------|
| 6月27日(水) | 緑が丘  | 緑ヶ丘地域コミュニティセンター | 66名  | 2件           | 10件        |
| 7月10日(火) | 富士見  | 富士見地域コミュニティセンター | 21名  | 1件           | 10件        |
| 7月24日(火) | 河内   | 河内総合福祉センター      | 138名 | 2件           | 10件        |
| 8月9日(木)  | 上河内  | 上河内地域自治センター     | 130名 | 2件           | 9件         |
| 計        |      |                 | 355名 | 7件           | 39件        |

#### 《地域代表意見の内容》

- 第1回 緑が丘地区
  - 1 地域福祉の現状と課題について
  - 2 子どもの家利用者激増対策について
  
- 第2回 富士見地区
  - 1 道路拡幅について
  
- 第3回 河内地区
  - 1 河内地域自治センターと生涯学習センターの統合整備について
  - 2 地域内交通導入による新しいまちづくりについて
  
- 第4回 上河内地区
  - 1 スマートインターチェンジ周辺の安全確保について
  - 2 まちづくり活動支援について

## (2)市長とランチでトーク

市民と市長が食事をしながら、特定のテーマに沿って気軽に意見交換を行うことにより、市民がこれからも住み続けたいと思えるような宇都宮のまちづくりについて、政策のヒントを得ることを目的に、平成17年度から実施している事業です。

平成24年度は、4回の意見交換を実施しました。

《実施状況》

| 実施日       | テーマ                      | 参加グループ           |
|-----------|--------------------------|------------------|
| 7月24日(火)  | 「宇都宮について」                | 小学生・中学生とその保護者    |
| 8月7日(火)   | 「地域との交流や災害時に高校生にできること」   | 宇都宮中央女子高校 JRC部   |
| 12月21日(金) | 「シティガイドの目から見た宇都宮の観光」について | うつのみやシティガイド協会    |
| 1月22日(火)  | 「大学生の目から見た中心市街地の活性化」について | 宇都宮共和大学 シティライフ学部 |

## (3)ふれあいトークキング～市長と給食当番～

市長が小・中学校に出向き、未来を担う子どもたちとの対話を通して、子どもたちに市政をより身近に感じてもらうとともに、今後のまちづくりの参考とすることを目的に、平成17年度から実施している事業です。

平成24年度は、7回の懇談を実施しました。

《実施状況》

| 実施日       | 実施校     |
|-----------|---------|
| 6月8日(金)   | 錦小学校    |
| 7月3日(火)   | 田原西小学校  |
| 9月28日(金)  | 国本中央小学校 |
| 12月6日(木)  | 横川東小学校  |
| 12月13日(木) | 瑞穂野北小学校 |
| 1月31日(木)  | 瑞穂野中学校  |
| 2月12日(火)  | 国本中学校   |

## (4)施設めぐり

市民に市政への理解を深めていただくために、市の施設をはじめ、広く市内一円の現状を見聞し、市と市民相互の信頼と連帯感を養い、市民参加によるまちづくりの推進を図ります。

平成24年度、老人会や婦人会などの団体を対象とした事業を廃止し、本市

在住又は通勤・通学している方を対象とした事業のみとし、7回実施、177名の参加がありました。

《個人対象施設めぐり》

| 回 | 開催日       | 【テーマ】・見学場所  |
|---|-----------|---|
| 1 | 6月30日(土)  | 【転入者必見コース】<br>宇都宮市保健センター，市民プラザ，消費生活センター，<br>妖精ミュージアム，クリーンパーク茂原            |
| 2 | 7月27日(金)  | 【普段なかなか見られないコース】<br>中央卸売市場，中央消防署，ろまんちっく村<br>エコプラセンター下荒針，川田水再生センター         |
| 3 | 8月31日(金)  | 【環境について考えるコース】<br>栃木県保健環境センター，ろまんちっく村，<br>エコプラセンター下荒針，クリーンパーク茂原           |
| 4 | 9月26日(水)  | 【宇都宮の自転車施設をしてみるコース】<br>宮サイクルステーション，宇都宮競輪場，<br>ろまんちっく村，サイクルターミナル           |
| 5 | 10月31日(水) | 【昔の宇都宮にタイムスリップするツアー】<br>うつのみや遺跡の広場，上河内民俗資料館，<br>ろまんちっく村，飛山城史跡公園・とびやま歴史体験館 |
| 6 | 11月28日(水) | 【宇都宮の文化・芸術施設を巡るコース】<br>旧篠原家住宅，妖精ミュージアム，宇都宮美術館，<br>ろまんちっく村，南図書館            |
| 7 | 2月6日(水)   | 【普段なかなか入れないところ～<br>「いざ」の時に備えるための体験ツアー】<br>中央消防署，栃木県警察本部，県防災館，<br>ろまんちっく村  |

## 2. 個別広聴

### (1) 市政に関する世論調査（第45回）

#### ① 調査の目的

この調査は、市民が市政についてどのように考え、また何を望んでいるのかを統計的に把握し、市政運営にあたっての基礎資料とすることを目的に、昭和43年以降毎年実施しています。

#### ② 調査項目

| 調査事項                         | 調査項目  |
|------------------------------|---|
| 回答者属性                        | 性，年齢，職業，家族構成，居住年数，居住地域，居住地区   |
| 宇都宮市に対する感じ方                  | 宇都宮市の好き・嫌い，好きな理由，嫌いな理由  |
| 広報媒体の活用状況                    | 「広報うつのみや」の入手方法，「広報うつのみや」の閲読状況，「広報うつのみや」で読んでいる記事，「広報うつのみや」を入手していない理由，「広報うつのみや」で充実してほしい情報，市政情報の各広報媒体の視聴状況，市政情報を得るために利用したい手段 |
| 市政情報<br>コールセンターと<br>「よくある質問」 | コールセンターの認知度，コールセンターの利用度，「よくある質問」の認知度，「よくある質問」の利用度   |
| 延長窓口                         | 延長窓口の認知度，知っている窓口，延長窓口を利用しない理由，利用希望，今後利用したい窓口  |
| 障がい者施策                       | 今後さらに充実すべき施策  |
| 健康診査                         | 市の健康診断の受診状況，受診したい健康診断について，受診をしたことがない理由  |
| 男女共同参画                       | 家庭生活での男女の地位の平等感，仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の認知度，仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する理想と現実，配偶者からの暴力を受けた経験                                 |
| BSE 検査                       | BSE（牛海綿状脳症）についての印象，不安になる理由，全頭検査実施の必要性   |
| 住宅用火災警報器の<br>設置義務            | 住宅用火災警報器の設置義務の認知度，住宅用火災警報器の設置状況，設置していない理由   |
| 食育                           | 食育に関する行動，市の支援，情報入手の方法   |
| 健康                           | 健康で充実した生活の認識度   |
| 高齢者施策                        | 介護保険制度の認知度，「地域包括支援センター」の認知度，高齢化社会における必要な施策  |

|                      |  |
|----------------------|--|
| もったいない運動             | 「もったいない運動」の認知度、「もったいない運動」の認知経路                 |
| 宇都宮市における小中一貫教育と地域学校園 | 「小中一貫教育と地域学校園」の認知度                             |
| 景観                   | 景観の関心度、景観づくりを進めていくべき地域、景観づくりを進めていく上での必要な取組みや規則 |

### ③ 調査の設計

- 調査地域 宇都宮市全域
- 調査対象 満 20 歳以上 80 歳未満の市民 4, 0 0 0 人
- 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- 調査方法 郵送法
- 調査期間 平成 2 4 年 7 月 2 日～7 月 2 3 日

### ④ 回収結果

- 標本数 4, 0 0 0
- 有効回収数 2, 0 8 3
- 有効回収率 5 2. 1 %

## (2)パブリックコメント

宇都宮市では、市民協働のまちづくりをより一層進めるため、市政への意見提案手続き、いわゆる「パブリックコメント手続き」を平成 1 4 年度から制度化しました。

パブリックコメント制度とは、市の重要な施策、たとえば計画などを策定していく中で、その計画などの素案を公表し、広く市民の皆さんに意見や情報を求め、提出された意見などを考慮して決定していくものです。また、意見などに対しても、市の考え方を公表していきます。

この制度を活用することにより、政策決定過程における公正性の確保と透明性の向上を図り、市民参加による開かれたまちづくりの実現を目指します。

平成 2 4 年度は、1 1 の案件に対し、9 5 件の意見をいただきました。

### 《実施案件》

| 案 件 名                   | 意 見<br>提出者数 | 意見数   |
|-------------------------|-------------|-------|
| 第二期地方分権改革               | 4 名         | 4 件   |
| 地域防災計画見直し               | 3 名         | 6 件   |
| 第 3 次男女共同参画行動計画策定       | 5 名         | 6 件   |
| 第 2 次地域教育推進計画策定         | 2 名         | 3 件   |
| 第 2 次健康うつのみや 2 1 計画策定   | 5 名         | 1 6 件 |
| 第 5 次総合計画基本計画（後期基本計画）策定 | 6 名         | 1 4 件 |
| JR 宇都宮駅西口周辺地区基本構想策定     | 5 名         | 1 9 件 |

|                            |     |     |
|----------------------------|-----|-----|
| 上下水道基本計画改定                 | 2名  | 3件  |
| 第3次やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進計画策定 | 1名  | 1件  |
| 観光振興プラン策定                  | 2名  | 7件  |
| (仮) 読書活動推進計画策定             | 6名  | 16件 |
| 合 計                        | 11名 | 24件 |

### (3)宮だより（ふれあい通信）

市民参加による連帯感あふれるまちづくりのため、市民の身近な所42か所に専用の便箋と封筒を常備した「ふれあい通信」を設置し、気軽に市政に対する意見やアイデア等を文書で申し出ることにより、市政への関心の高揚と市民参加意識の促進を図る目的で実施しています。

平成24年度には、136件の意見・要望を受けました。（投書を除く）

#### ○ 処理内訳

- ・ 回答をしたもの 103件
  - ※ 各課から回答を受領し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 33件
  - ※ 匿名で寄せられたものなどについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

#### 《設置施設別処理件数》

※ 件数は1通につき1件としているため、上記事案処理件数とは異なります。

| 設 置 施 設      | 件数 | 設 置 施 設         | 件数 |
|--------------|----|-----------------|----|
| 市庁舎市民ホール     | 30 | 関東バス駅前定期券発売センター | 0  |
| 宝木出張所        | 0  | 東武百貨店           | 9  |
| 陽南出張所        | 1  | 中央図書館           | 3  |
| 平石地区市民センター   | 6  | 東図書館            | 8  |
| 横川地区市民センター   | 4  | 上河内地域自治センター     | 4  |
| 富屋地区市民センター   | 0  | 上河内図書館          | 0  |
| 姿川地区市民センター   | 2  | 河内地域自治センター      | 1  |
| 城山地区市民センター   | 2  | 河内図書館           | 14 |
| 国本地区市民センター   | 0  | 市民プラザ           | 0  |
| 豊郷地区市民センター   | 7  | 保健所             | 3  |
| 清原地区市民センター   | 1  | 中央市民活動センター      | 0  |
| 瑞穂野地区市民センター  | 1  | 西市民活動センター       | 1  |
| 篠井地区市民センター   | 0  | 南市民活動センター       | 0  |
| 雀宮地区市民センター   | 4  | 北市民活動センター       | 0  |
| 総合コミュニティセンター | 0  | 茂原健康交流センター      | 3  |
| 東市民活動センター    | 7  | 老人福祉センターふれあい荘   | 0  |
| 保健センター       | 2  | 老人福祉センターやすらぎ荘   | 1  |

|                 |   |                |     |
|-----------------|---|----------------|-----|
| 総合福祉センター        | 2 | 老人福祉センターすこやか荘  | 0   |
| 観光案内所（JR宇都宮駅構内） | 0 | 老人福祉センターことぶき会館 | 0   |
| 東武宇都宮駅          | 1 | 上河内老人福祉センター    | 0   |
| 東武江曾島駅          | 2 | 南図書館           | 2   |
| 計               |   |                | 121 |

#### (4)宮だより（市長へのFAX）

市長への専用ファクシミリを設置し、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成24年度には、33件の意見・要望などを受けました。

##### ○ 処理内訳

- ・ 回答をしたもの 19件
  - ※ 各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 14件
  - ※ 匿名で寄せられたものなどについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

#### (5)宮だより（市長への電子メール）

市のホームページの「市長へのメール」を利用して、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長室に設置したパソコンに市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成24年度には、424件の意見・要望などを受けました。

##### ○ 処理内訳

- ・ 回答をしたもの 348件
  - ※ 各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 76件
  - ※ 匿名で寄せられたものなどについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。